



みなみの風

あいさつ・つたえあい・チャレンジが自慢
～優しい言葉があふれる坂下南小学校～

「子ども達の素敵な姿」紹介

校舎内を歩いていると、子ども達のさわやかで素敵な姿や行動をたくさん見かけます。そして、その都度ほめるようにしています。3つほどご紹介します。



検診で順番を待つ子ども達が、とても静かに待っていました。姿勢もとてもりっぱで驚きました。また、移動する際に脱いだ靴も整然と並べられていて感心しました。



職員玄関のボランティア清掃をしていた6年生が脱いだ上履きです。きちんと並べられていて、朝からとてもさわやかな気持ちになりました。

美しい生き方を考える子



どちらも清掃時の様子です。高学年の子ども達（左）が、手洗い場をピカピカになるまで一生懸命磨いていました。低学年の子ども達（右）は、防火シャッターの溝にたまったゴミをかき出してきれいにしていました。



本校の目指す児童像の一つが、「美しい生き方を考える子」です。こうした行動の積み重ねが美しい生き方につながっていくのだと思います。こうした素敵な姿を積極的に認め、ほめてその力を本物にしていきたいと考えます。

ぜひご家庭でも、お子様のよいところをたくさんほめてあげてください。

「ほめる」ことは・・・

- ◎ その子だけでなく周りにいる全員の「心の温度」を高めます。
- ◎ 一人をほめることで、全員を伸ばすことができます。
- ◎ ほめることで、正しい道を教えることができます。
- ◎ 将来つらいことがあったときや壁にぶつかったとき、過去にほめられた経験を支えに、困難を乗り越えていく「生きる力」になります。

ほめることは、その子の今を変えるだけでなく、その子の未来に灯る希望の光を心に残します。